

国道47号新庄古口道路 戸沢村津谷～古口間  
平成30年7月15日（日）に開通します。

国土交通省が事業を進めて参りました地域高規格道路新庄酒田道路の一部を構成する「国道47号新庄古口道路」のうち、戸沢村大字津谷から戸沢村大字古口までの延長2.2Kmが平成30年7月15日（日）に開通する事となりましたので、お知らせします。

今回の開通によって、次の効果等が期待されます。

- 効果1：災害発生時等の信頼性が向上
- 効果2：庄内・最上地域の観光振興
- 効果3：医療施設へのアクセス性の向上

## 1. 開通区間

戸沢村大字津谷 ～ 戸沢村大字古口 （延長2.2Km）

※今回開通する区間は、無料となります。

※今回開通する区間は、自動車専用道路となりますので、歩行者、自転車、軽車両、二輪車（125cc以下）は通行できません。

## 2. 開通日

平成30年 7月 15日（日）

※当日の開通時刻、開通式典等については、後日お知らせいたします。

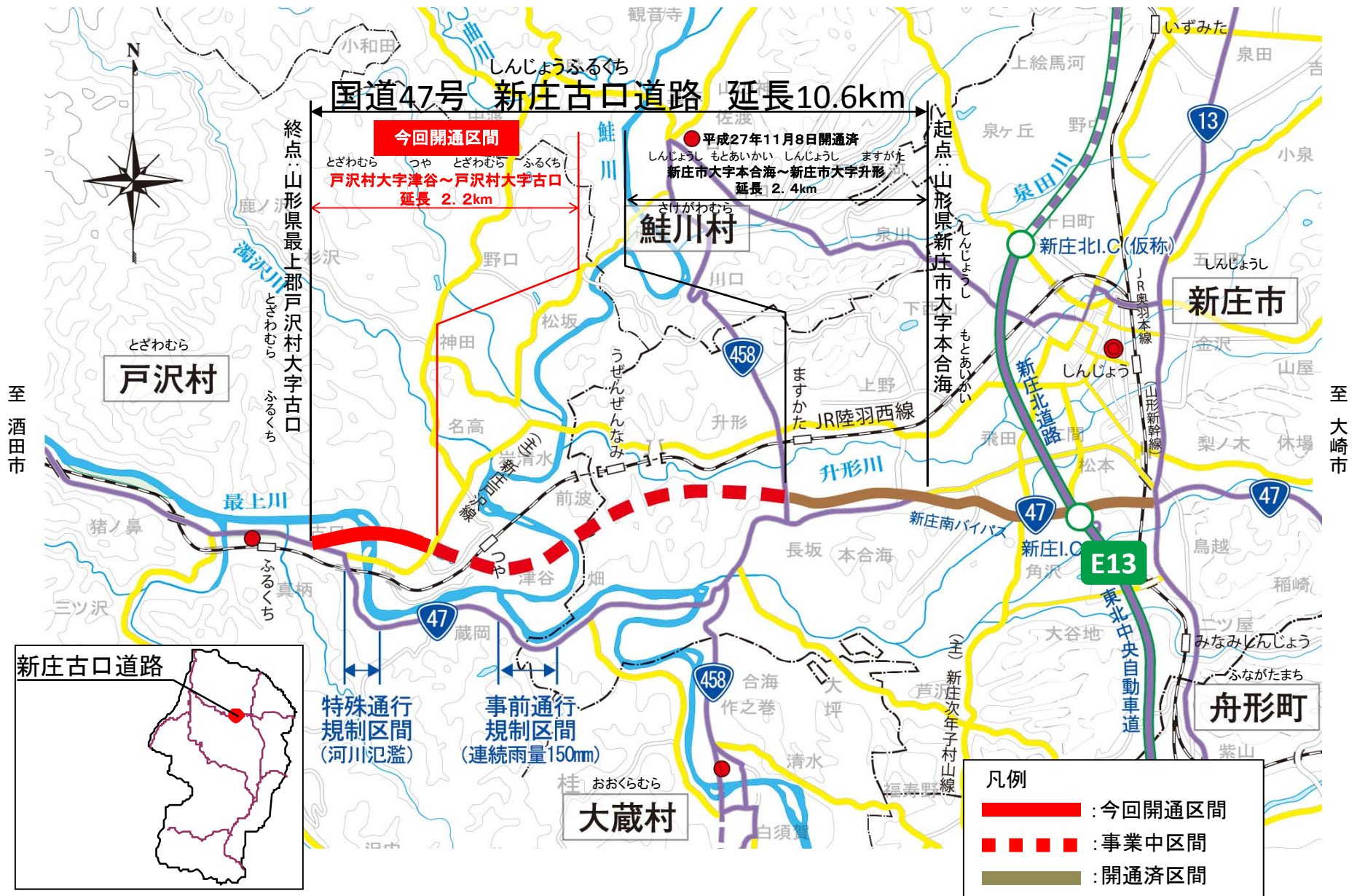
<記者発表記者会：山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会、山形建設業界専門紙>

### 【 問 合 せ 先 】

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所

（道路担当）副所長 石井真吾 TEL 023-688-8421(代)（内線205）

# 位置図

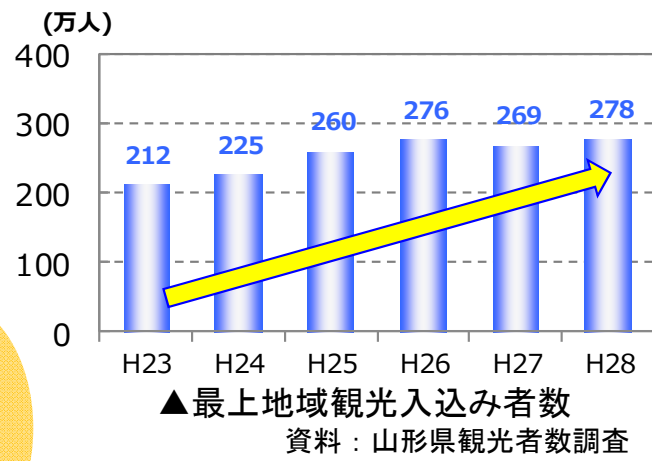




# 庄内・最上地域の観光振興

効果2

- ◆最上地域は、県内有数の観光地である最上公園、最上川舟下りなど多くの観光地が点在。
- ◆酒田港は、外航クルーズ船の寄港が今年度5回予定されるなど増加傾向で推移しており、港湾と連携した幹線軸の形成による最上地域への周遊観光の促進が期待。
- ◆山形新幹線やリゾート列車の終着駅である新庄駅と連携した幹線軸の形成による庄内地域への周遊観光の促進も期待。



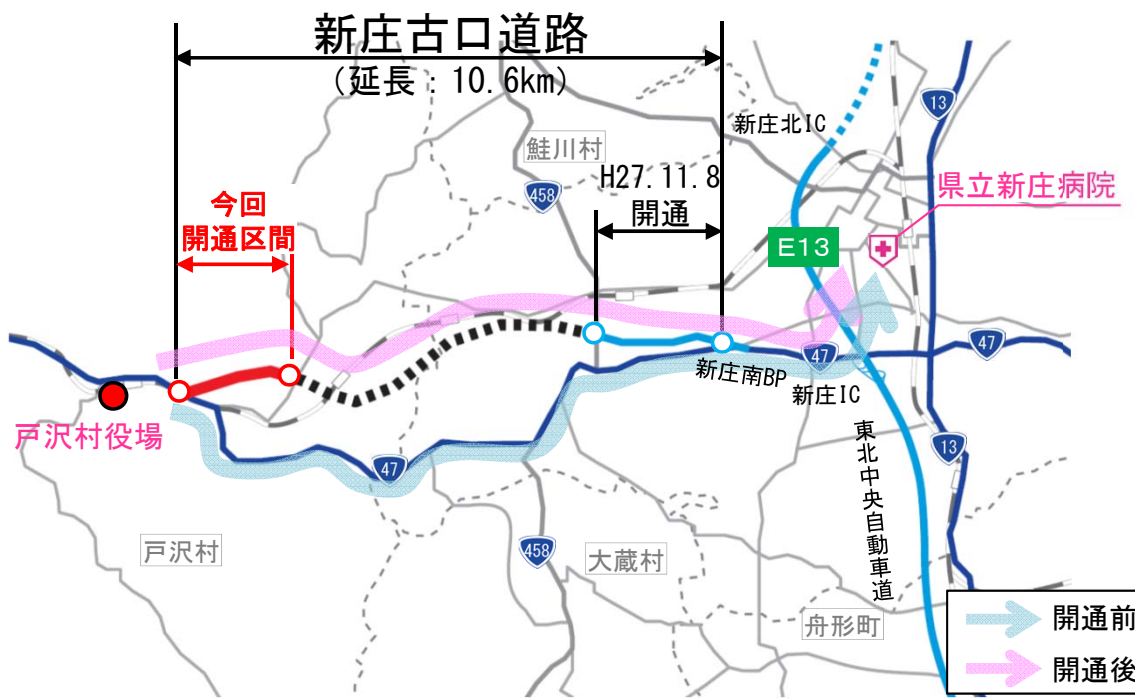
- ・H29.8に酒田港に外航クルーズ船初寄港
  - ・乗客のウ°ショナルツアーの一つとして、外国人観光客を含む約90人が最上川舟下りを満喫。
  - ・H30は、外航クルーズ船が5回寄港予定であり、酒田港を拠点に、県内各地への波及効果の広がり期待
- 資料：山形新聞 (H29.8.3)

## 観光関係者の声

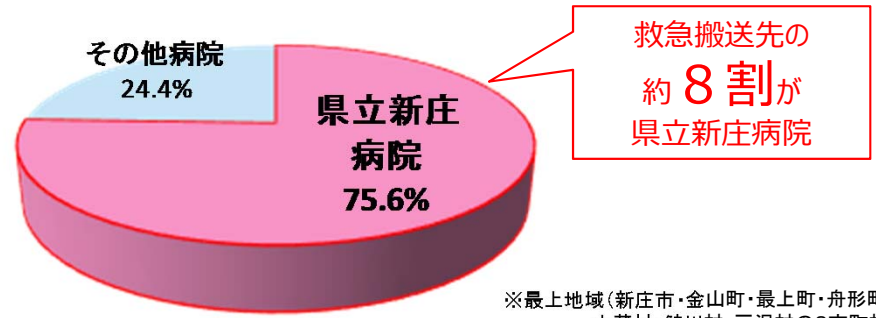
・国道47号では冬期の事故による通行止めが多く、国号47号に迂回路が無いため、通行止めとなるとバス事業者として非常に困っており、新庄古口道路の早期開通を期待しています。  
【H26最上川交通株式会社ヒアリング結果】

# 医療施設へのアクセス性の向上

- ◆最上地域では、救急患者の約8割は地域の基幹病院である県立新庄病院に搬送。
- ◆新庄古口道路の全線開通により、戸沢村から県立新庄病院への搬送時間が4分短縮されるとともに患者の負担が軽減され、重篤患者の救命率の向上が期待。



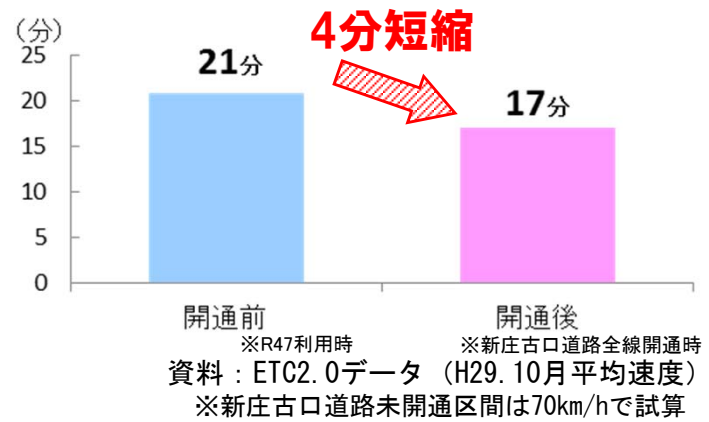
## ▼最上地域※における救急搬送先 (H27)



※最上地域(新庄市・金山町・最上町・舟形町・真室川町・大蔵村・鮭川村・戸沢村の8市町村)

資料: H28最上広域市町村圏事務組合消防本部ヒアリング結果

## ▼戸沢村～県立新庄病院までの搬送時間



## ▼県立新庄病院



- ・地域の基幹病院として、最上地域の救急搬送の約8割を受け入れ
  - ・国道13号沿いの新庄市金沢地区への全面移転改築を検討
  - ・ICU6床、一般病床4床を確保した地域救命救急センターを設置を検討
- 資料: 山形新聞 (H29.7.31、H29.9.8)

## ■救急活動従事者の声

- ・新庄古口道路の一部開通区間を利用しているが、交差点、歩行者や視認障害等の危険因子がなくなったことにより、走行性・安全性は格段に高くなった。
  - ・走行時の振動が少なくなり、傷病者の身体的負担、ドライバーの精神的負担が軽減された。
  - ・さらに、戸沢村まで全線開通すれば、病院への搬送時間は大幅に短縮でき、救命につながることを期待されます。
- 【H28最上広域市町村圏事務組合消防本部ヒアリング結果】